

環境配慮個票

事業名	農業競争力強化農地整備事業 (経営体育成型)	地区名	米の川	受益面積	21.5ha
関係市町村名	四万十町	予定工期	平成30年度～平成34年度		
総事業費	410,000千円	H31年度以降事業費	355,000千円		
総事業量	区画整理工 18.8ha 農業用排水路工 738m	H31年度以降事業量	区画整理工 18.8ha 農業用排水路工 738m		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	無		
既存資料による希少種の情報の有無	有 (H28 環境調査資料)				
周辺の環境	<p>四万十町旧窪川町の台地部は、仁井田米の産地として有名であるとともに、また、ショウガの栽培や畜産が盛んである。気象は、日中と夜間の気温差が大きく、霧が多く発生することが特徴であり、年平均気温は15℃と温暖で、年間降雨量は2,600mmと多い。</p> <p>本地区は、四万十川上流部の台地部に位置し、平均標高230mの盆地状の地形である。周辺には、四万十川に残存する沈下橋の中では最も古い一斗俵沈下橋や四万十川上流では最長の米奥沈下橋などがある。</p>				
地区の環境の特性	<p>・概況 本地区は、四万十川本流や支流に広がった水田地帯であり、農業用水は取水堰から水路を經由して灌漑され、水稻、ショウガ、サトイモ、ニラなどが栽培されている地域である。</p> <p>・植物 現地調査を行った結果、69科222種の高等植物が確認された。</p> <p>・動物 現地調査を行った結果、46科68種が確認された。</p>				
配慮すべき事項	<ol style="list-style-type: none"> 希少な動植物への配慮 ほ場整備地内における小動物の移動経路の確保 清流四万十川への工事施工に係る負担軽減 				
配慮方針	<ol style="list-style-type: none"> 希少種について水路に沈砂地を設けるなど工法を検討する。 また小動物については、移動を阻害しないように、水路構造等を工夫する。 工事区域下流部に沈砂池を設けるなど工事中の濁水の流出を極力抑制する。 				